

# ボラセンだより

4月



## 令和4年度子ども食堂(地域食堂)運営者等交流会開催

奈良市ボランティアセンターで把握している子どもの居場所づくりを目的とした子ども食堂(以下「食堂」という)が市内で30カ所を超えました。それぞれの食堂には独自のカラーがあり、この2年間程は新型コロナウイルスの影響で従来の活動ができない中、各食堂は「こんな状況だからこそ何かをしなければ」と、会食を配食に切り替えたり、換気の良い場所で会食を継続したりと、感染対策を十分に講じた中で、子どもの居場所としての機能を維持してこられました。本年の5月8日より新型コロナウイルス感染症の位置づけが現在の2類相当から5類へ移行される予定で、各食堂をはじめ地域における様々な活動も新たなステージにむけた準備段階に入っています。



### 交流会でつながる連携の“わ”

このような中、令和5年3月25日(土)、当センターの主催により、子ども食堂(地域食堂)運営者等交流会を開催しました。この交流会は、社会福祉法人奈良市社会福祉協議会「以下「市社協」という」の奈良市生活支援コーディネーター(地域支えあい推進員)が、担当地域の食堂等に関わる中で、「withコロナ時代において他の食堂がどのように運営されるのか?」「来てほしい子どもたちへのアプローチはどうされているのか?」、また「行政や専門職とどの様に連携されているのか?」等、他の食堂に聞いてみたいというニーズを度々聞くようになったことが、開催のきっかけでした。当日は、14カ所の食堂の運営者の方々と、これから子ども食堂を始める団体1カ所、計24名の方々にご参加いただきました。また奈良市役所からは連携機関として、子ども育成課と子ども支援課、食品を通して人と人(活動)をつなぐ特定非営利活動法人フードバンク奈良の皆さんにも参加いただきました。連携機関の皆様からは、奈良市フードバンク事業のことや、新たに設置された奈良市子どもセンターの機能など、子ども食堂との連携も含めたお話をいただき、その後、少ない時間ではありましたが、各食堂より事前に提出いただいた「他の食堂に聞いてみたいこと」を一覧にした資料を使って交流を行いました。参加いただいた皆様のアンケート等では、「行政の動きを知ることができて良かった」や「他の食堂とつながることができた」、「またこのような機会を設定してほしい」等、企画側として、本当に嬉しい感想をいただきました。

### 食べる場から居場所へ

子ども食堂は2012年(平成24年)に始まったとされています。その当時は、貧困や親の多忙からご飯を満足に食べられない子どもに対し無料もしくは安価で食事を提供する場でした。十数年が経過した今、子ども食堂は家庭でも学校でもない“食を通して人がつながる新たな居場所”としてひろく認知されるようになるとともに、食堂への期待もさらに大きなものとなってきました。子どもも大人も笑顔で過ごせる場。子ども食堂を通して、たくさんの笑顔が地域にひろがっていく。そんなまちづくりをこれからも市民の皆さんとともに進めていくことができればと思います。

最後に年度末のお忙しい中、交流会にご参加いただいたすべての皆様に感謝申し上げます。

...ボラかふえ...

令和5年度もボラかふえを開催  
します!!

毎月第2土曜日 10時~12時  
(4月・11月を除く)

「ボラかふえ」ってなに？

ボランティア活動団体のご協力を  
得て、活動に対する思いや内  
容をお話いただけます。  
また体験談などをを通しボラン  
ティアに対する気づきや活動へ  
の参加につながってくださるこ  
とを期待し開催しています。ま  
ずは「知る」ことから始めて  
みませんか。

第1回目は5月13日(土)を予定  
しています。内容については後  
日発行される「ボラかふえ」の  
ちらしをご覧ください。

...助成金情報...

2023年度ニッセイ財団 高齢社会助成「地域福祉チャレンジ活動助成」

募集期間：～2023年05月31日

実施団体名 公益財団法人 日本生命財団(にほんせいめいざいだん)

申込先 〒541-0042 大阪市中央区今橋3-1-7 日本生命今橋ビル4階  
日本生命財団 高齢社会助成 事務局

TEL:06-6204-4013

URL:https://www.nihonseimei-zaidan.or.jp/kourei/02.html

分野 健康・福祉

助成内容・対象

地域包括ケアシステムの展開と深化につながる5つのテーマのいずれかに該当する活動

1. 福祉施設や福祉・介護・保健・リハビリテーション専門職と地域住民の協働によるインフォーマルなサービスづくりへ向けてのチャレンジ活動
2. 認知症(若年性認知症を含む)の人、家族と地域住民がともに行う安心、安全に暮らせる地域づくりへ向けてのチャレンジ活動
3. 人生の看取りまで含む生活支援につながる実践に向けてのチャレンジ活動
4. 高齢単身者、家族介護者を含めた複合的な生活課題に対する(家族への)支援につなぐ実践に向けてのチャレンジ活動
5. 高齢者、障がい者、子ども等全世代交流型の活動・就労の機会提供、社会参加づくりへの向けてチャレンジ活動

【助成対象団体】

次の2つの要件を満たしている団体(法人格の有無は問いません)

活動実践のある 1. 助成テーマにチャレンジする意欲がある団体

2. 他の団体・機関、住民組織等と協働で活動する団体

応募方法 申請書は本財団ホームページよりダウンロード可。

※申請には、第三者の推薦が必要です。

※詳細は募集要項をご確認下さい。

募集時期 【応募締切】2023年5月31日(水)当日消印有効

決定時期 2023年9月上旬

助成時期 2023年10月より2年

選考方法 財団の選考委員会にて選考の上、理事会で決定。

※結果は申請者全員に文書で通知します。

助成件数 3団体程度

助成金額 最大400万円(1年最大200万円)



【令和5年度代表者会議日程表】

奈良市ボランティアセンター2階会議室 10:00~11:00

開催日(予定)			
開	催	日(予定)	
4月度	4月	11日	火曜日
5月度	5月	2日	火曜日
6月度	6月	6日	火曜日
7月度	7月	4日	火曜日
8月度	8月	1日	火曜日
9月度	9月	5日	火曜日
10月度	10月	3日	火曜日
11月度	11月	7日	火曜日
12月度	12月	5日	火曜日
1月度	1月	9日	火曜日
2月度	2月	6日	火曜日
3月度	3月	5日	火曜日

4/11(火)

10:00~11:00 センター登録グループ 代表者会議

11:00~12:00 奈良市ボランティア連絡協議会 幹事会

4/26(水)

10:00~12:00 奈良市ボランティア連絡協議会 役員会

4月の休館日

2(日) 9(日)

16(日) 23(日)

29(土) 昭和の日

30(日)

奈良市ボランティアセンター

奈良市法蓮町 1702-1

TEL (0742) 26-2270

FAX (0742) 26-2003

【開館時間】 午前9時~午後5時

【休館日】 日曜日、祝日、年末年始(12/29~1/3)

【アクセス】 近鉄奈良駅13番のりばから奈良交通バス 高の原駅行き または加茂駅行きに乗車、「鴻池」停留所で下車して徒歩2分。(東福祉センターの西隣)

E-mail naravc@citrus.ocn.ne.jp

URL https://www.narashi-shakyo.com/sankashitai/